

日本文学誌要 97巻 : 目次

(出版者 / Publisher)

法政大学国文学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

日本文学誌要

(巻 / Volume)

97

(発行年 / Year)

2018-03-24

巻頭言.....(一)

Ⅰ 益田勝実の生涯と仕事

益田勝実年譜.....(四)

追跡と証言——年譜と写真でたどる.....(二四)
天野紀代子
岡田清子

Ⅱ 講演再現

「偽悪の伝統」(「火山列島」の思想)をめぐって.....(四〇)
益田勝実

Ⅲ 思い出

益田勝実先生の思い出.....(四六)
土方洋一

慕わしい先達.....(四九)
高田祐彦

《しご》をするといふこと——益田勝実さんの思い出.....(五二)
立石伯

益田先生の声.....(五四)
坂本勝

* * *

〈論 文〉

〈父〉の行方——中上健次作品における「兄」の影.....(五六)
鈴木華織

〈卒業論文〉

能〈野宮〉における六条御息所像とその心の変転をめぐって……………中川 七海……………(七一)

「蛇性の姪」における『源氏物語』引用の意義……………天谷 美沙……………(八二)

「形容詞+かよ」の新しい働きについて……………倉 紫織……………(一二二)

〈連載〉

私の卒業論文(5)……………阿部 真弓……………(九四)

〈学校教育の現場から〉

新しい職場で考えること——教材研究のあれこれ……………赤在 翔子……………(九八)

〈書評〉

黒田眞美子 著『韋應物詩論——「悼亡詩」を中心として——』……………和田 英信……………(一〇一)

田中和生 著『いま読む！名著 吉本隆明『共同幻想論』を読み直す』……………

震災後の日本で戦争を引きさうける……………三輪 太郎……………(一〇四)

〈法政大学国文学会彙報 二〇一七年度〉…………………………(一一二)

〈法政大学国文学会会則〉…………………………(一二四)

〈投稿要項〉…………………………(一二五)